

" 8 de febrero "

田中庸介
guitar

鈴木崇朗
bandoneon

高杉健人
contrabass

2018 08月02日(木)

開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3300 円+2drinks order

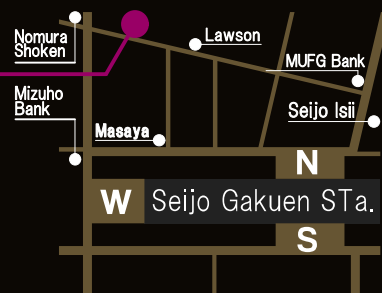
CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



田中庸介

埼玉県出身。14歳の時にエリック・クラプトンを聴いてギターを手にする。ブルースを主とするプレイスタイルを体得し、その後ジャズを加藤泉氏に師事。ブルース、ロック、ジャズを独自の世界観により融合させ、アコースティック、エレクトリックともに幅広く演奏。そのスタイルを日々進化させ、ジャンルを超えた活動、楽曲制作をしている。これまでにミュージカル、ファッションショー、様々なライブやレコーディングに参加。2011年にはサウジアラビアで行われた中東最大級の文化と伝統の祭典「ジャナドリア祭」に日本が唯一のゲスト国として招かれ、3週間にわたり日本館ステージにて音楽家として出演、好評を博した。アコーディオンの佐藤芳明、サクソフの鈴木広志と共に「佐藤鈴木田中」での演奏も精力的に行う。ギター講師としても後進の指導を務める。

鈴木崇朗

札幌生まれ。2001年よりバンドネオンを小松亮太氏に師事。2005年には小松亮太&オーケスタティピカのメンバーとして南米ツアーに参加し、ペルー、パラグアイ、アルゼンチン、ブラジルで公演。その後、単身アルゼンチンに留学し、バンドネオンをオスバルド・モンテス氏、フリオ・パネ氏、ネストル・マルコーニ氏に師事。2009年には2x4Tokioのメンバーとしてアルゼンチンバリローチェで行われた世界タンゴサミットに参加。また、Bar Sur、Biblioteca Nacionalでのリサイタルに参加。2010年にはオーケスタ・アウロラのメンバーとしてアルゼンチンブエノスアイレスでのレコーディング、ブエノスアイレスタンゴフェスティバルでの演奏、ウルグアイモンテビデオでの演奏に参加。2014年にはオーケスタ・アウロラでのチリ、アルゼンチン公演に参加。2014年、2015年とアンドレス・リネツキー楽団のメンバーとして国内ツアーに参加。現在小松亮太&オーケスタティピカ、小松真知子&タンゴクリスタル、オーケスタ・アウロラ等で活動中。

高杉健人

東京藝術大学卒業。14歳よりエレキベースを始め、翌年コントラバスを始める。中央大学在学時に音楽家の道を志す。全国プロオーケストラ、独奏や室内楽、「題名のない音楽会」や「100年の音楽」等の音楽の録音に多数参加。劇団四季や東宝ミュージカル、フレンチボウでのタンゴ、マンドリン音楽や吹奏楽、後進の指導等、様々な音楽活動を行っている。2016年1月には東京文化会館にてクレーヴィッキーのコントラバス協奏曲のソリストとして演奏した。2017年にはロストロポーヴィチ国際音楽祭に横浜シンフォニエッタのメンバーとしてロシアに招聘され演奏した。2018年にはサントリーホールにてモーツァルトのバスアリアのソリストとして演奏した。コントラバスアンサンブル「Black Bass Quintet」メンバーとして3枚のCDを、タンゴカルテット「Virtus」のメンバーとして1枚のCDをリリース。クラシカルクロスオーバーユニット「Rain Cats&Dogs」メンバー。東京室内管弦楽団首席コントラバス奏者。
<http://s.ameblo.jp/kentrabass/>